

薄形2線式変換器 B3・UNIT シリーズ		
取扱説明書	HART 通信対応、低温度ドリフト	形 式
	2線式ユニバーサル温度変換器	B3HU2

HART 通信による設定

本器 (B3HU2) は HART 通信による設定が可能です。

お手持ちの HART コミュニケータに B3HU2 の Device Description (DD) がインストールされていない場合は、B3HU2 DD をインストールして下さい。B3HU2 DD は HART 協会発行のデバイス・ドライバ・ライブラリ (2014 年 8 月以降に発行されたもの) に収録されています。

本項では、B3HU2 DD をインストール済の HART コミュニケータを使って本器を設定する方法を説明します。

なお、図 1 に HART コミュニケータ使用時のメニュー・ツリーを示します。

A. オンラインメニュー

オンラインメニューでは、現在の入力信号の値 (PV)、% 値 (PV % range)、出力信号の値 (PV loop current)、および入力レンジの下限設定値 (PV LRV)、上限設定値 (PV URV) 等が表示できます。Device setup メニューを選択すると、本器の設定が可能になります。

B. 入力センサの設定

Select sensor メニューでは、入力センサの種類 (直流電圧、熱電対、測温抵抗体および抵抗器) を選択できます。また、測温抵抗体および抵抗器の場合は、導線の数 (2 線式、3 線式および 4 線式) を選択できます。熱電対の場合は、1 入力または 2 入力 (平均、バックアップ、差分) を選択できます。

本器は、ユーザ定義の熱電対 (TC Spec) および測温抵抗体 (RTD Spec) の使用が可能です。TC Spec または RTD Spec をご使用になるには、あらかじめ B3HU2 PC コンフィギュレータソフトウェア (形式: B3HU2CFG) を使用して折れ点データを定義しておく必要があります。

C. 入力信号の設定

Re-range メニューでは、入力レンジの上下限值とその単位の設定が可能です。

Signal condition メニューでは、入力レンジの上下限值とダンピング時間およびリニアライザを設定できます。

Basic setup メニューでは、入力レンジの上下限值とその単位、ダンピング時間およびリニアライザを設定できます。本器はユーザ定義のカーブに基づくリニアライズ出力が可能です。この機能をご使用になるには、あらかじめ B3HU2 PC コンフィギュレータソフトウェア (形式: B3HU2CFG) を使用して折れ点データを定義しておく必要があります。

D. アナログ出力設定

Analog output メニューでは、バーニアウト設定、出力モード設定、出力ループテストおよび出力微調整ができます。

Loop test では、4 mA、20 mA および任意の電流を入力信号に関わりなく出力できます。

D / A trim では、4 mA および 20 mA を出力し、そのときの実際の電流測定値を書込むことで、出力電流の微調整を行います。

E. HART 通信の設定

HART output メニューでは、ポーリングアドレス (0 ~ 63) の設定と、バースト 0 ~ バースト 2 それぞれに対してバースト ON / OFF、バーストデータの選択およびバースト詳細設定ができます。

F. 機器情報

Device information メニューでは、本器の機器情報の表示および下記項目の設定が可能です。

Tag
Long tag
Date
Descriptor
Message
Final assembly num

G. センサ入力校正

Sensor calibration メニューでは、校正されていないセンサを使用する場合に、ゼロ・スパン校正によるセンサ校正が可能です。“Cal. sensor” で校正したいセンサ (Sensor 1 または Sensor 2) を選択し、“Sensor zero cal.” ではゼロ点でのオフセット値を、“Sensor span cal.” ではゼロ点とのゲイン (傾き) を校正します。ゼロ・スパン校正は、測定可能レンジの任意の点で校正することができます。

“Reset cal.” はセンサ校正を出荷時状態に戻します。また、センサタイプを変更したときにも、センサ校正データは出荷時状態に戻ります。

H. 診断機能

Test device メニューでは、本器のリセットスタート (再起動)、自己診断およびその結果の表示が可能です。また、“More status available flag” のクリアもできます。

I. 設定確認

Review メニューでは、本器の設定状況を確認できます。

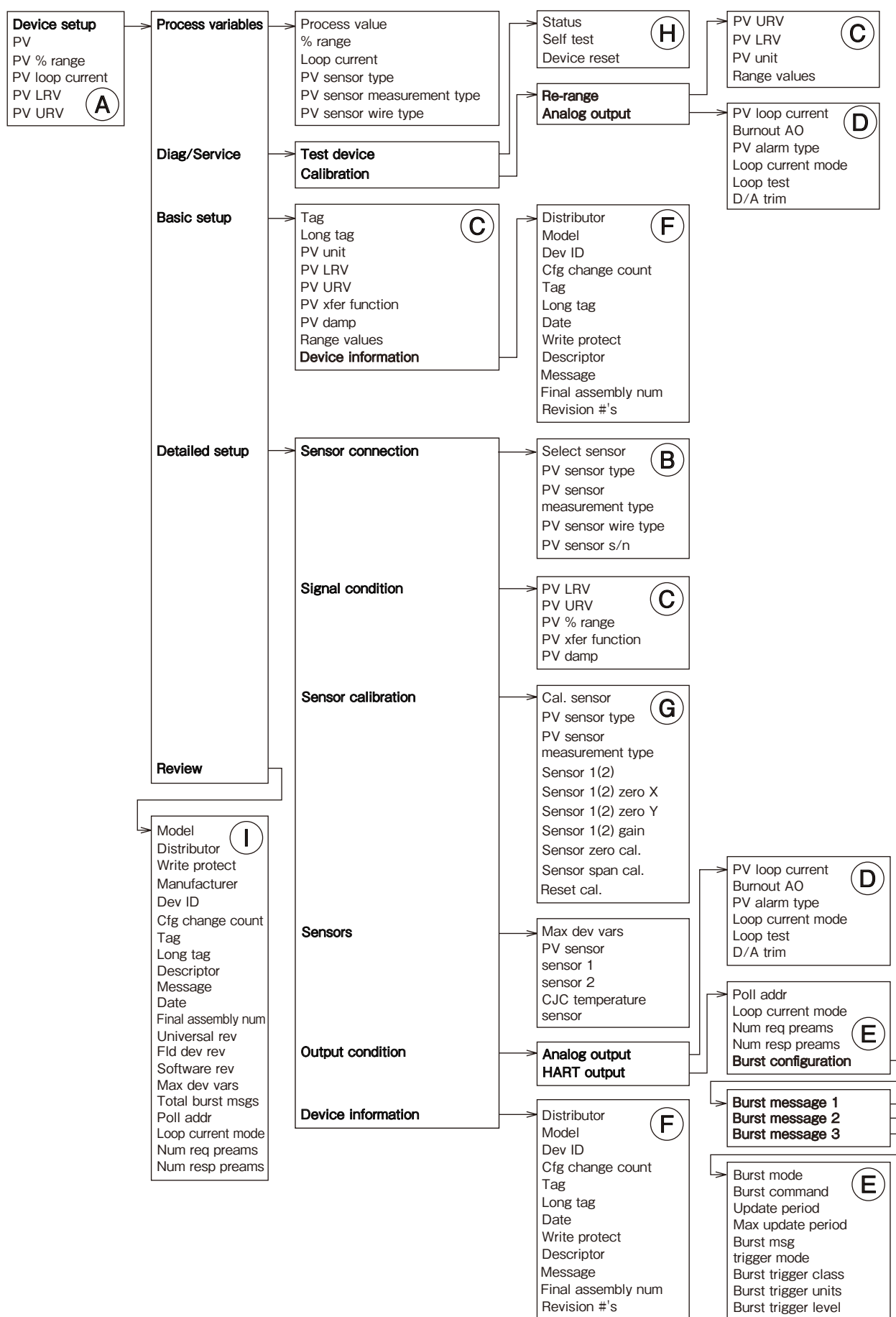


図 1 B3HU2 HART コミュニケーター・メニュー・ツリー